

対象地域写真



対象地域学校の典型的トイレの現状
(南東県ジャクメル)

左上:教室から離れたところに設置されている。

左中:老朽化して扉が壊れているため使われていない。

下:浄化槽が機能せず、状態が悪いため使われていない。

左下:当団体職員による対象地域学校での聞き取り調査。
学校の衛生設備の状態や利用状況を調べ、子どもたちが
持つ衛生知識の程度を聞いてみる。





左上:すでに同様の活動をしたコミュニティで衛生委員をした住民を訪問。衛生委員の取り組みや住民への指導について聞く。

左下:世帯トイレ建設を積極的に進めたコミュニティのリーダーにどのように住民を啓発し、支援したか聞く。

右下:世帯トイレを建てた住民を訪問、自力でのトイレ建設の過程について尋ねる当団体職員。

(すべて西県ピチョンビル)



上左:当事業で連携する教育省学校衛生局を訪問。2011年の地震で被災したため、現在もプレハブのオフィスでの業務を強いられている。インフラ設備、人材ともに震災前の機能を取り戻すにはまだ時間がかかる。

上右:当事業での連携について学校衛生局長と話し合う。(ポルトー・プランス)